

偏心重量方式 ギャロッピング抑止装置

ギャロッピング振動による
張力変動を **80%低減!**



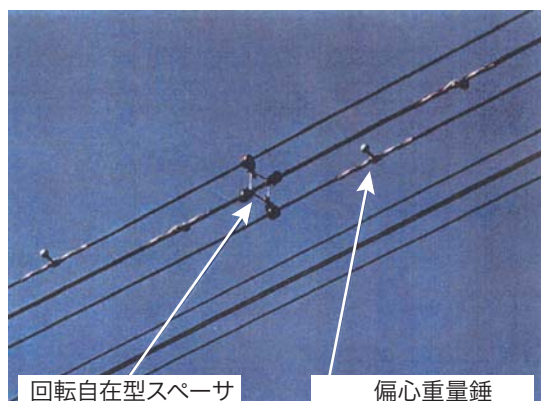
VISCAS Corporation

送電線に雪や氷が付着して強風が吹き付けると電線が大きく振動するギャロッピング現象が起こり、停電事故に至ることがあります。このギャロッピングを抑止するのが「偏心重量方式ギャロッピング抑制装置」です。この抑止装置は、回転自在型スペーサと偏心重量錘から構成されており、多導体送電線の径間ギャロッピング振動を偏心重量錘の慣性力により抑止します。ギャロッピング振動時の張力変動を約 80% 低減する高い抑止効果が得られます。

ギャロッピング抑止装置の特徴

- 相間スペーサを取り付ける事ができない重汚損地区線路に用いることができます。
- ギャロッピング振動時の張力変動を約 80% 低減します。

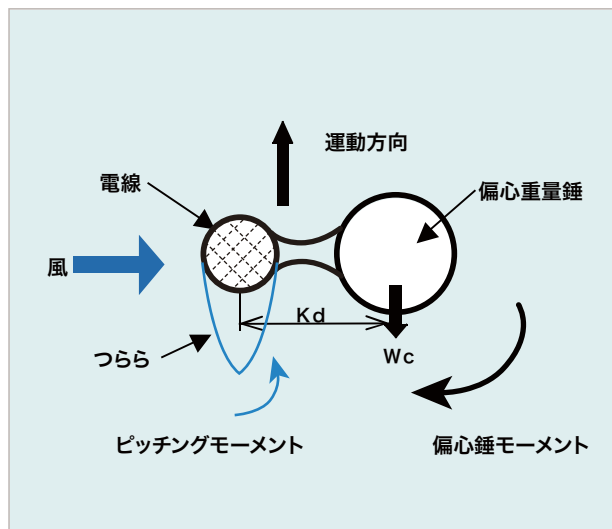
ギャロッピング抑止装置施工例



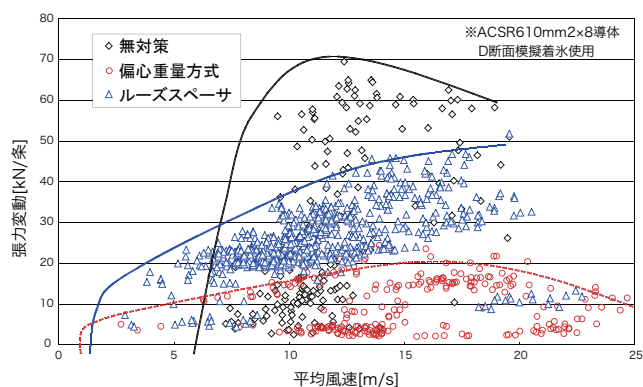
ギャロッピング抑止装置（偏心重量方式）

原理（偏心重量方式）

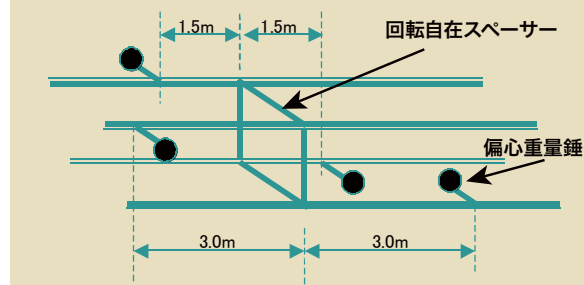
偏心重量錘のモーメントにより、ギャロッピング振動による電線の上下運動と回転運動の位相をずらし振幅の増大を抑えます。



張力変動効果グラフ



取り付け方法



仕様

- ・(T)ACSR240～810mm²多導体送電線に適用可能。
- ・ギャロッピング抑止装置は、回転自在型スペーサ(1組)+偏心重量錘(導体数分)で1組となります。
- ・回転自在型スペーサの把持部は全把持部ルーズ構造、偏心重量錘はAG(アーマグリップ)式となります。
- ・重量

(ACSR410×4導体用)

回転自在型スペーサ:約21kg/組

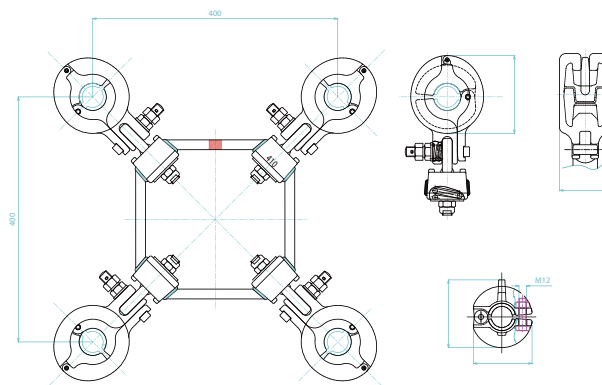
偏心重量錘:約5kg/個

(ACSR810×4導体用)

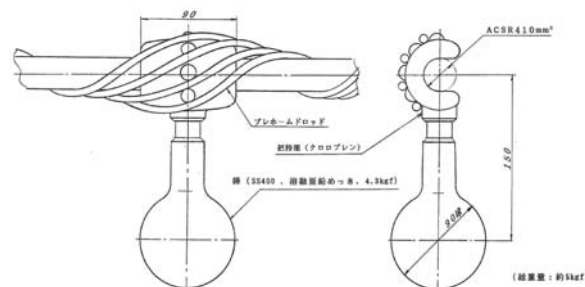
回転自在型スペーサ:約26kg/組

偏心重量錘:約7.5kg/個

回転自在スペーサー



偏心重量錘 ACSR410用



株式会社 **ビスカス**

〒140-0002 東京都品川区東品川4丁目12番2号 品川シーサイドウエストタワー

■技術的なお問い合わせは:送電事業部技術部

Tel:03-5783-1910 Fax:03-5783-1871